

〔 1 〕 (配点 50 点)

$$f(x) = (x^2 - 2)(x^2 - 4x + 2)$$

とおく. このとき, 次の問いに答えよ.

- (1) 方程式 $f(x) = 0$ の実数解 x をすべて求め, 小さい順に並べよ.
- (2) 不等式 $f(n) \leq 0$ を満たす整数 n をすべて求めよ.
- (3) 不等式 $f(n) \leq 1$ を満たす整数 n をすべて求めよ.

〔 2 〕 (配点 50 点)

t を $0 \leq t \leq 1$ を満たす数とし, 空間内の 4 点 $A(t, 0, 1)$, $B(1, t, 0)$, $C(0, 1, t)$, $P\left(\frac{4}{9}, \frac{4}{9}, 0\right)$ を考える. このとき, 次の問いに答えよ.

- (1) $\triangle ABC$ は正三角形であることを示し, その面積 $S(t)$ を求めよ.
- (2) $\triangle ABC$ の重心を G とする. PG は AB , AC の両方に垂直であることを示せ.
- (3) 四面体 $PABC$ の体積 $V(t)$ を求めよ. また $V(t)$ の最小値とその最小値を与える t の値を求めよ.

〔 3 〕 (配点 50 点)

図のような 1 辺の長さが 1 の正方形 $ABCD$ がある。この正方形の辺上の点 Q を、コインを投げて表が出れば反時計まわりに 1、裏が出れば時計まわりに 1 動かす試行を考える。点 Q が頂点 A から出発してこの試行が繰り返し行われるものとする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 表の出る確率が $\frac{1}{2}$ のコインを投げて、上記の試行を 2 回繰り返すとき、各頂点 A, B, C, D に点 Q がある確率をそれぞれ求めよ。同様に上記の試行を 3 回および 4 回繰り返すとき、各頂点 A, B, C, D に点 Q がある確率をそれぞれ求めよ。
- (2) 表の出る確率 p が $\frac{1}{2}$ より大きいコインを投げて、上記の試行を 2 回繰り返すとき、頂点 A, B, C, D のうち点 Q が頂点 C にある確率が最大となることを示せ。同様に 3 回繰り返すとき、点 Q が頂点 D にある確率が最大となることを示せ。

〔 4 〕 (配点 50 点)

3 辺の長さがそれぞれ $\sqrt{x^2 - 2x}$, $4 - x$, 2 で表される三角形がある. 長さ $\sqrt{x^2 - 2x}$ の辺は他の 2 辺より長さが短くないとする. このとき, 次の問いに答えよ.

- (1) このような三角形が描けるための x の満たす範囲を求めよ.
- (2) この三角形の最短の辺と向かい合った角の大きさを θ とするとき, $\cos \theta$ を x を用いて表せ.
- (3) x が (1) で求めた範囲にあるときの $\cos \theta$ の最小値と, その最小値を与える x の値を求めよ.